

～市民活動が社会を動かすとき～

動く市民シンポジウム 支える

日時

2026年 3月14日(土)
13:00～15:30(12:30開場)

会場

新潟大学
OMNライブラリーホール
新潟市西区五十嵐2の町8050番地 五十嵐キャンパス内

定員

先着 200名(要申込)

参加費
無料

第一部：基調講演

「文化による社会包摂」～文化が社会を動かすとき～

講師：平田 オリザ 氏 劇作家・演出家、芸術文化観光専門職大学学長
青森県立美術館館長

第二部

新潟市市民活動支援センター20年をふりかえる

第三部：パネルディスカッション

- 平田 オリザ 氏
- 相楽 治 氏 (特非)新潟水辺の会 前代表
- 横山 由美子 氏 (一社)おらってにいがた市民エネルギー協議会副代表
- 小原 賢二 氏 あわいと紡ぐ 代表
- 石橋 純 氏 (株)And three 取締役COO
- 井崎 規之 氏 新潟市副市長

■ファシリテーター

小倉 壮平 新潟市市民活動支援センター運営協議会会長

講師プロフィール

平田 オリザ 氏

劇作家・演出家。芸術文化観光専門職大学学長。青森県立美術館館長。劇団「青年団」主宰。

1962年東京生まれ。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞、2019年『日本文学盛衰史』で第22回鶴屋南北戯曲賞を受賞。2011年フランス文化通信省より芸術文化勲章シュヴァリエ受勲。演劇の手法を用いた多様性理解・コミュニケーション教育にも取り組み、各地の自治体・NPOとも連携してワークショップを実施している。2019年より兵庫県豊岡市に移住し「江原河畔劇場」を設立、併設の「たじま児童劇団」では中高生の部を指導。豊岡演劇祭フェスティバル・ディレクターもつとめる。

平田オリザ氏が
新潟にやってくる!!

お問い合わせ

新潟市市民活動支援センター運営協議会
☎ 025-224-5075 (平日9:30～21:30 土日祝9:30～18:30)
✉ ncct@shimin-ouen.com

■主催 新潟市市民活動支援センター運営協議会

■共催 新潟大学ビックデータアクティベーション研究センター

■申込方法① ネット申込み

コチラの
二次元コード
からお申込み
ください。



申込期限：2026年2月28日(土)まで

■申込方法② FAXまたはお電話にてお申し込み ※TEL/FAX 申込先：025-224-5075

フリガナ	
お名前	
e-mail	@
電話番号 (当日連絡のつくもの)	—
その他	大学の駐車場をご利用の方は、右の□にチェックを入れて下さい ☐

シンポジウム

「動く市民、支える市民」～市民活動が社会を動かすとき～

新潟市市民活動支援センター運営協議会は、公設民営の指針の基でスタートした市民活動支援センター(ニコット)を開設以来運営してまいりました。20年目の節目にあたり、センターがこれまで何ができて何ができなかったかをふりかえり、市民活動をとにかく社会環境の実態を見つめ、社会を動かす要である「動く人」「支える人」のためのシンポジウムを開催いたします。

NGGT

ニコット
新潟市市民活動支援センター

第一部

基調講演「文化による社会包摂」～文化が社会を動かすとき～

講師:平田 オリザ 氏 劇作家・演出家、芸術文化観光専門職大学学長、
青森県立美術館館長



第三部の
パネルディスカッション
も登壇

第二部

「新潟市市民活動支援センター20年をふりかえる」

新潟市市民活動支援センター運営協議会 専務理事 武内 裕子



市民団体が生き生きと活動する
拠点づくりをめざして、センター
設立時から運営に関わってきた。

第三部

パネルディスカッション テーマ:「市民活動が社会を動かすとき」



相楽 治 氏
(特非)新潟水辺の会
前代表

1948年福島県生まれ。新潟大学卒。技術士。環境カウンセラー。'23年NPO新潟水辺の会顧問。'87年福島潟NIRA助成研究。『柳川堀割物語』上映会で新潟水辺の会発足。'96年通船川再生。'14年とやの潟環境舟運。'15年新潟水辺の会代表。'17年潟展プロジェクト:空芯菜湖上筏栽培～学校支援。'19年新潟市12次産業化優良事例奨励賞(団体)。'21年毎日地球未来賞奨励賞(団体)。'23年河川功労者表彰。'24年ヨシ糸プロジェクト&潟ガイド育成講座運営。



横山 由美子 氏
(一社)おらって にいがた
市民エネルギー協議会
副代表

新潟YWCA会長・日本YWCA評議員・敬和学園理事・おらってにいがた市民エネルギー協議会副代表・護憲フォーラム代表・元日本YWCA副会長など



小原 賢二 氏
あわいと紡ぐ 代表

1982年新潟市生まれ。東京の大学卒業後、3年間日本と海外を旅する。まちづくり・環境教育分野を経て2025年独立。現在はネイチャーガイド、ファシリテーター、コーチとして、個人・組織・地域・学校を対象に、「体験」と「対話」を通じた学びと関係性を育む場づくりに取り組む。環境省事業「NEWHOPE」や新潟市事業「にしかん未来BASE」に中間支援として関わる。



石橋 純 氏
株式会社And three
取締役COO

新潟市役所で総合計画など公共政策の企画に携わった後、民間企業を経て独立。現在は行政と民間をつなぐ「公民連携の翻訳家」として地域プロジェクトに伴走している。NPO法人はざなみき中之口の副理事長も務め、公共性と現場実践の往復から地域づくりに取り組む。行政・民間・NPOという異なる立場を横断してきた経験から、多様な主体が混ざり合い、新たな価値を生み出す次世代のプラットフォームのあり方を模索している。



井崎 規之 氏
新潟市副市長

法政大学を卒業し、1986年、新潟市役所入庁。新潟市市民活動支援センターを所管する市民生活部長をはじめ、総務部長、地域・魅力創造部長、教育長などを経て、2024年から現職。様々な観点、分野から地域の活性化に携わっている。広域合併後の平成17年度には、市政創造推進室長補佐として、地域との架け橋となり、政令指定都市移行に向け奮闘した。



ファシリテーター
小倉 壮平 氏
新潟市市民活動
支援センター運営協議会
会長

武蔵野美術大学での縁から2010年に東京より新潟・岩室温泉に移住。観光施設の館長として10年間、いわむロックFESTIVALや共同・協業販路開拓支援補助金などの地域ブランディング/商品開発を観光、農業、芸術など分野を横断して担当。現在は市・国の各種補助金を取り扱った経験から企業・NPO問わず伴走支援に取り組む。2021年から新潟市市民活動支援センターの運営協議会会長。

司会&ギター漫談
新潟市市民活動支援センター
運営協議会 副会長
森本 利

新潟水辺の会 代表
長谷川 隆

NPO法人
新潟水辺の会

NGGT ニコット
新潟市市民活動支援センター

☎025-224-5075

〒951-8062
新潟市中央区西堀前通6番町905
第二西堀ビル3階

会計・労務・助成金・運営など...

【市民活動に関することは、ニコットに相談しましょう!】

【NPO法人など非営利団体会計には...】

「じょーさねえ会計ソフト」(無料配布・使い方指導)が最適です。

【税務については、税理士をご紹介します】

【補助金・助成金の情報は、窓口にてご相談ください!】

【会議・打ち合わせの会場・個人で使える事務コーナー・印刷など】

会場案内役
あひとり様を
楽しく生かす
シングル
ライダー

幸せを
あつめる
支え愛戦士
アワセロン

NPO法人
身寄りなし問題研究会